

富山大空襲の資料の保存や伝承に係る富山市の取組について

◆ 富山大空襲の資料収集

- ▶ 令和元年度から募集(14点)
- ▶ 「広報とやま」や「ホームページ」で提供を呼びかけ
- ▶ 提供の申出があった場合は、富山市が保存・管理するのではなく、データアーカイブ化後に返却

【課題】大空襲により市街地の99.5%が焼き尽くされるなど残っている資料等が少なく、

資料の収集が時間の経過とともに一段と困難な状況になっている。

◆ ホームページ「未来に語り継ぐ富山大空襲の記憶」

- ▶ 提供の申出があった14点
- ▶ 県や市が所有していた焼夷弾や罹災証明書などの資料14点
- ▶ 歴史年表や戦後80年記念映像
- ▶ 空襲体験者インタビュー動画や体験文
- ▶ 写真アーカイブ



◆ 富山市民感謝と誓いのつどい

- ▶ 郷土富山の発展に努力された全ての先人の功績をしのび感謝するとともに、今後の平和と発展を誓うこと

を目的として、昭和59年より8月1日に「富山市民感謝と誓いのつどい」を開催

- ▶ 体験談の朗読
- ▶ 中学生の作文発表
- ▶ 参加者による献花

◆ 富山市のあゆみ展

- ▶ 富山市の歴史や市民生活の変遷を写真パネル等で紹介、小学生の絵画展示

